

さらに組織強化・拡大へ



菊池委員長が抱負語る

地方本部は1月11日、2014年旗開きを水戸市内で開催しました。旗開きへは、県内外の地域労組・政党など約80名が参加し盛大に行われました。旗開きで菊池委員長は、新たな闘いと決意を述べ、引き続き組織拡大に全力を挙げると挨拶を行いました。安倍政権の暴走を何としても止めなければならぬ。秘密保護法など憲法改悪を目指し戦争の出来る国作り進めている。組織拡大は本部指令1号に基づき今日まで展開を行って来ましたが、本年も継続し運動を強化して行きます。2014年春闘は、勤労国民の所得を増やすことが重要です。また、組織の多数派を目指す闘いと共に、多くの課題についても全力で取り組むことを述べ年頭の挨拶としました。

国労水戸

国労水戸地方本部
水戸市中央1-1-11
ENYビル2F
029-221-4008
発行責任者 菊池忠志
編集責任者 坂本公則



安倍政権の悪政と闘う

2014年地方本部旗開きに多くの労働組合及び政党関係者が駆けつけました。挨拶された方々からは、安倍政権下で格差と貧困が拡大している。今日までのデフレの原因は、「企業の国際競争のため」と称した労働者への賃下げと、労働分野の規制緩和にあり、国内の景気を良くするには、内需拡大による景気回復が不可欠だと報告しました。

また、昨年末の臨時国会で、多くの国民が不安と疑問をもっている特定秘密保護法案が審議十分にもかわらず、強行採決により可決成立された。靖国神社参拝や集団的自衛権の行使を始めとする憲法改悪の動きに拍車がかかり予断を許さない状況です。本年は安倍政権の悪政を正し、平和と民主主義を守る闘いに全力を挙げようとして挨拶を行いました。

新春学習会



2014年1月11日、新年を迎え水戸地方本部は第2回分会代表者会議を開催しました。年頭にあたり菊池委員長は、昨年来の組織拡大は国労にとって最大の課題です。本年も本部指令に基づき継続し

て取り組むと訴え、地方本部全体で組織加入に全力を挙げようとして挨拶しました。

業務部からは、JR水戸支社から提案されている施策について報告され、駅業務委託化について、「岩瀬駅・常陸大宮駅・磯原駅」、ダイヤ改正について、3月15日実施と乗務員行路見直し説明されました。

分会代表者会議には、東日本本部松井委員長が出席しました。松井委員長は年頭の挨拶と合わせ組織拡大と組織のあり方についても議論する時期に来ています。また、一括和解以降の今日までの経過に

つても触れ、労働組合全体で組織率が低下している中でも、JR内労働組合組織率は高い組織率を維持している。2014年春闘は、1月7日に東日本本部執行委員会を開催し、国労本部に準ずる取り扱いを行うことを確認したと報告を行いました。

第169回拡大地方委員会

2014年3月1日(土)
JR水戸支社付属3階
議題

当面する闘争方針
その他